



笑顔いっぱい大北小 みんなで育つ大北小

大北小だより

9月号

平成28年 9月 1日
練馬区立大泉北小学校
校長 内木 勉

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-ky.ed.jp/>

夢・絆・感謝

校長 内木 勉

42日間の夏休みが終わりました。今年の夏は本当に暑い夏でした。そして心を熱くさせられた夏でした。夏休みの前半には、イチロー選手のメジャーリーグ通算3000本安打達成のニュースがありました。夏休み後半は、朝から晩まで、リオデジャネイロオリンピックに沸き立った17日間がありました。そして同じ時に、今年も熱戦を繰り広げた高校野球の甲子園大会がありました。私も皆さんと同じように、テレビの画面から離れられない毎日が続き、かなり寝不足な日が続いた夏でした。

今年の夏休みをふり返った時、こんなにも胸を熱くし、不覚にも目頭が熱くなったことが多い夏はなかったなあとと思っています。そして、そこに共通しているのは、「夢」「絆」「感謝」という3つの言葉です。

イチロー選手もオリンピックに参加したたくさんの選手の方々も、小さい時から「夢」をもって取り組んでいました。イチロー選手は小学校の卒業文集に、将来はプロ野球選手になると力強く宣言しています。「夢」は自分が前に歩いて行くための大きなエネルギーとなるのです。強く願う夢は叶う。「夢」のもつパワーを実感した夏でした。

イチロー選手の大記録達成にチームの仲間が駆け寄り祝福する場面の後で、ベンチに戻ったイチロー選手の頬を涙が伝わる映像は、仲間との絆を感じさせるものでした。オリンピックでは、体操や水泳、卓球など、チームとしての絆をひしひしと感じました。体操の内村選手とベルニャエフ選手、競歩の荒井選手とダンフィー選手などのように、激闘を繰り広げたライバルとの競技を終えた後でのさまざまなやり取りは、共にベストを尽くした者同士の信頼、国を超えた「絆」を感じるものでした。仲間を信じる、相手をリスペクト（尊敬）する「絆」の強さを感じた夏でした。

オリンピックで競技を終えた選手が伝えていたのは、自分を支えてくれたたくさんの方々への「感謝」でした。甲子園で熱闘を繰り広げた選手たちが伝えていたのは、ベンチやスタンドで支えてくれている仲間たちへの「感謝」でした。オリンピックでも高校野球でも共通していたのは、ひとつのことに思い切り取り組むことができたことへの「感謝」、自分たちを励まし大きなパワーをくれたたくさんの方々の応援への「感謝」でした。オリンピックの閉会式で大きく映し出された「ARIGATOU」の文字。たくさんの「感謝」がこの夏の締めくくりとなったように感じました。

メダルを獲得した選手や競技ばかりがクローズアップされてしまいますが、オリンピックという場に参加することが大変なことであり、素晴らしいことです。そこには長い年月の努力があり、強い思いがあるのです。

9月7日からは12日間のリオデジャネイロパラリンピックが開催されます。また、たくさんの「夢」「絆」「感謝」と出会えることが楽しみです。私たちが今まであまり知る機会がなかった種目もたくさんあります。校内掲示板でも紹介していきますが、是非自分の目で確かめてみてください。

今日から2学期が始まります。学校生活の中で、自分の「夢」について考え、仲間との「絆」を深め、自分を取り巻くさまざまなことへの「感謝」の心を育てていきましょう！

12月のマラソン大会・保護者会の日程変更のお知らせ

副校長 大野 正人

年度当初に配布しました行事予定に記載のマラソン大会・保護者会を次のように変更します。ご迷惑をかけまして申し訳ありませんが、ご対応をお願いいたします。なお、天候によってマラソン大会は延期しますが、保護者会は行います。

12月6日(火) マラソン大会6年、2年、4年 保護者会2年13:40～、4年14:50～、6年14:50～

8日(木) マラソン大会5年、1年、3年 保護者会1年13:40～、3年14:50～、5年14:50～

研究だより～5年生 研究授業～

5年担任 高橋 諒

6月22日（水）に体育でマット運動の研究授業を行いました。
今回は、6年生になった時に発展技に挑戦できるようにするため、5年生では基本的な技の完成度を高めることに重点を置いて学習を進めていきました。また、器械運動では自分の動きが見えないので、3人でのグループになり、技のポイントや運動の振り返りを友達同士で伝え合う活動を取り入れました。子供たちなりに工夫をして、技のお手本を見せたりポイントカードを見ながらアドバイスをしたりする姿がたくさん見られました。この学習から、友達同士の教え合いの大切さに気づき、様々な学習に活かしていけるようにしていきます。



とうもろこしの皮むき体験

2年担任 湊脇 稔尚

7月1日（金）に生活科の一環として、とうもろこしの皮むきをしました。その日に給食で出るとうもろこしの皮むきを給食室から頼まれていたからです。

学年では生活科で、ミニトマトとサツマイモを育てています。毎日、水やりをしたり、実の出来具合を確認したりしてきました。授業では何度も観察をしてカードに生長の様子を記録してきました。

当日は、2年生全員で全校児童数の皮をむきました。給食室から教室まで段ボールに入ったとうもろこしを一生懸命に運びました。一人一本ずつ、とうもろこしが手渡されるとみんなで一齐にむき始めました。生のままでも食べることができるほどの新鮮なとうもろこしを手に、一生懸命に皮をむきました。たくさんひげも付いていますし、皮も何層にも重なっています。なかなかとうもろこしの黄色い実が顔を出さなくて、子供たちも驚いていました。ついに実が顔を出すとみんな大喜びでした。全校のみんなのために皮だけでなく、ひげも丁寧にむしり取りました。給食に出てきたとうもろこしを見たときには、子供たちから歓声が上がりました。いつもよりも美味しさを感じながら食べるのができたと思います。素敵な体験ができました。



連合水泳記録会に向けて

6年担任 吉田 啓伸

練馬区では例年、近隣の学校の6年生が集まり、交流しながら6年間努力した自分の泳力を確認し合う「連合水泳記録会」を行っています。今年度は、9月5日に泉新小で行います。6年生は記録会に向けて、授業や夏季水泳で自分の力を高めようと頑張りました。さらに、夏休み後半の3日間には特別練習を行い、6年生だけで別の時間に集まって集中的に練習に取り組みました。

自分で泳いでいる時にはどうなっているのかよく分からない手や足の動きでも、友達にアドバイスをもらって繰り返し練習することで、きれいなフォームで泳げるようになった子もいます。一人1種目、25mか50mを必ず泳ぐ記録会ですので、残り少ない時間でさらに力が高まっていくように指導していきます。



社会科見学

4年担任 伊藤 聖矢

4年生は、7月5日（火）に社会科見学で「中央防波堤埋立処分場」と「そなエリア東京」へ行きました。社会科の授業やふれあい環境学習を通し、ごみの分別の仕方、ごみのゆくえ、埋め立て地について学ぶことができました。ごみの終着点である中央防波堤埋立処分場へ行き、家や学校から出たごみがどのようなところで、どのように処分されるのかを学びました。そなエリア東京では、災害が起きたときの最善の行動、被害を最小限にとどめる工夫、避難所での生活の仕方など、防災について体験を通して学びました。



埋立処分場を見学しました。
あと50年ほどしか使えないことを聞き、子供たちは驚いていました。



町がこんな状態になったら
どんな行動が望ましいか、
クイズ形式で学びました。

9 月行事予定表

◎今月の生活目標：登校・下校の時刻を守ろう

・進んであいさつをしよう ・はじめのある生活をしよう ・きまりをまもろう

日	月	火	水	木	金	土
8/2 8	8/29	8/30	8/31 夏季休業日終	1 2学期始業式 給食始	2 すっきり生活始	3
4	5 全校朝会 連合水泳記録会 6年 ※下記参照 教育実習始 (4年2組)	6 連合水泳記録会 予備日6年	7 児童集会	8 水泳指導終 着衣泳5年 プール片付け5 年(6校時終了 後)	9 計測6年 すっきり生活終 6年武石移動教 室保護者説明会 (14:50~)	10 土曜授業公開 区一斉防災訓 練(地震想定)
11	12 全校朝会 委員会 計測5年 安全指導 4年社会(消防 署見学) 3年図書館見学	13 計測4年	14 ユニセフ集会 計測3年	15 計測2年	16 計測1年	17
18	19 <u>敬老の日</u>	20	21 けやき班集会 4時間授業 (小中一貫教育合 同研究会のため)	22 <u>秋分の日</u>	23 教育実習終 (4年2組)	24
25	26 全校朝会 クラブ⑥	27 情報モラル教 室(5年) 5年岩井移動 教室保護者説 明会 14:50~	28 委員会発表集 会	29 武石移動教室前 日健診6年 遠足2年	30	10/1 <u>都民の日</u>

連合水泳記録会について

9月5日(月)に13:30~泉新小で行います。

月曜日雨天中止の場合→通常の月曜時程で5時間授業、火曜日に水泳記録会となります。

※当日延期、中止となった場合は練馬区学校連絡メールにてお知らせします。

※中休みまでに中止が決定した場合：通常の月曜日(5時間授業、クラブ・委員会なし)

・月、火曜日ともに中止の場合：月、火曜日ともに通常時程での授業となります。

「めざせ！！スッキリ生活～元気アップチャレンジ週間～」の取り組みについて

養護教諭 越智 亜沙美

保健室では、手当てをしながら子供たちのお話を聞く時間を大切にしています。短い時間ですが、不規則な生活が見られる児童には、それぞれの事情に合わせて「できることから始めよう」と生活改善の指導をしています。

また、本校では毎年、夏休み明けの1週間「めざせ！！スッキリ生活」に取り組みます。毎日〔早寝・早起き・朝ごはん・運動・排便〕の5項目をチェックすることで、自分の生活習慣に改めて目を向け、見直すきっかけにしてほしいと考えています。

規則正しい生活は、心身の疲労回復や成長を促し、学力や体力の向上にもつながります。お子様の健やかな成長のために、ご家庭でも振り返りや励ましの言葉をお願いいたします。